

「白く」から「ニオイまで落とす」洗濯へ 洗濯行動に見る家族への思いやり

生活者研究センター
ファブリック&ホームケア研究室長 桐井 まゆみ

近頃は、多くの方がボディクリームや柔軟剤などで、身にまとう香りを気軽に楽しむようになりました。同時に、いやなニオイを気にして身体や衣類をケアする人も増えています。衣類のニオイと洗濯の実態について調査してみると、家族のことを思いやり、手間を惜しまずがんばって洗濯に取り組む姿が見えてきました。(2016年度繊維学会年次大会にて発表)

- 今、洗濯洗剤に最も求められるのは「消臭」効果
- 家族が衣類の汗のニオイで、不快感をもたれることも気がかり
- 試行錯誤で衣類の汗のニオイの解消に取り組む
- 家族みんなに、ニオイのない清潔な衣類を着せたいというおmoi

【調査概要】

「生活者が感じる衣類のニオイに関する研究」

調査期間：2016年3月
調査方法：インターネット調査
調査対象：首都圏在住20～50代既婚女性
回答者数：700人

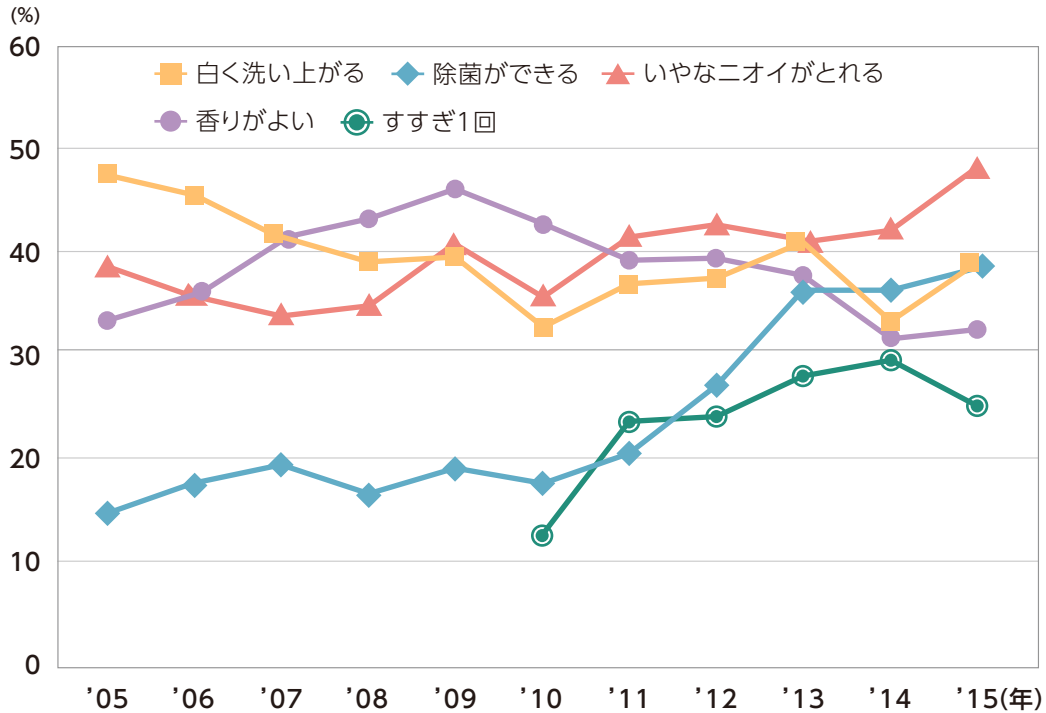
調査期間：2016年2月～3月
調査方法：家庭訪問インタビュー
調査対象：子どものいる既婚女性
対象者数：13人

「ベンチマーク調査」

調査期間：2005年、2006年、2007年、2008年、
2009年、2010年、2011年、2012年、
2013年、2014年、2015年(いずれも7月)
調査方法：アンケート調査
調査対象：首都圏在住59歳以下の既婚女性
回答者数：各389人、448人、449人、451人、449人、
450人、450人、451人、437人、434人、
438人

今、洗濯洗剤に最も求められるのは「消臭」効果

近年、洗濯への意識は多様化し、洗濯洗剤の品質重視点のスコアはこの10年間で大きく変化しています。2005年には「白く洗い上がる」が1位でしたが、直近の2015年では「いやなニオイがとれる」「除菌ができる」など消臭・除菌のニーズが高まり、「白く洗い上がる」を上回っています(図1)。「汚れたら洗う」から「着たら洗う」に洗濯習慣が変わり、目に見える汚れが減って、「白く洗い上がる」ことは今や当たり前となり、衣類のニオイが気になる人が増えている状況が見て取れます。



首都圏在住59歳以下の既婚女性(洗濯用洗剤購入者)
(花王調べ)

(図1)洗濯洗剤における品質重視点の変化

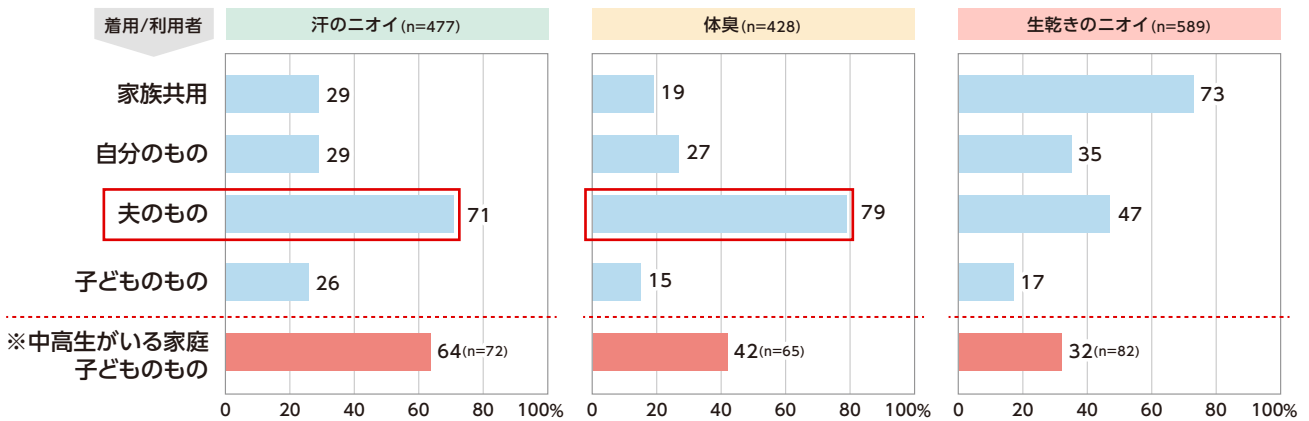
2016年3月の調査では、日常的に洗濯を行っている主婦の5割以上の方が「洗濯後の衣類のいやなニオイ」を経験。気になるニオイは「生乾きのニオイ」が8割以上と最も高く、「汗のニオイ」(7割弱)、「体臭」(約6割)と続きました。約半数が「季節を問わず衣類の汗のニオイが気になる」と回答し、「汗のニオイ」を気にする人が増えていることもわかりました。

気候の温暖化傾向や、クールビズなどの節電習慣の定着、健康志向によるウォーキングなどの運動が身近になり、日常的に汗をかきやすい環境にあることが、汗のニオイをより意識する傾向の背景のひとつにあると考えられます。

家族が衣類の汗のニオイで、 不快感をもたれることも気がり

家族の中で誰の衣類のニオイが気になるかを尋ねてみたところ、汗のニオイや体臭については7割以上が「夫のもの」で、中高生がいる家庭に限ると「子どものもの」も高い割合を占めました(図2)。

また、ニオイが気になるアイテムとして、汗のニオイではTシャツやワイシャツ、スポーツウェアなどの着用衣類があげられました。一方、生乾きのニオイについては、乾きにくいタオルやバスマットなど家族共用のもの、使用時に濡れるものが多くなっていました。

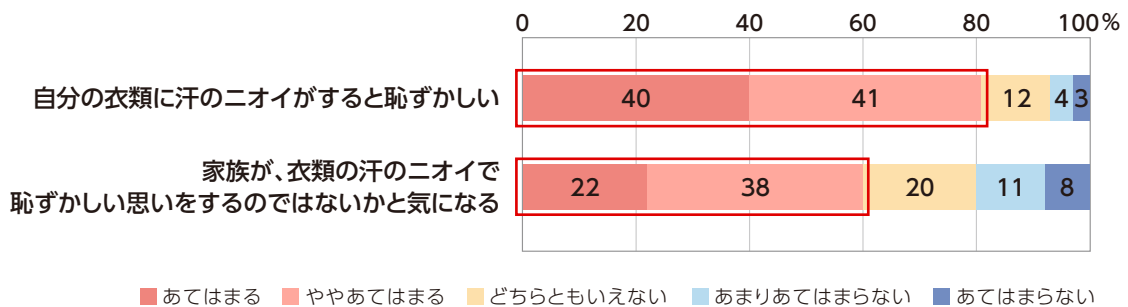


首都圏在住20~50代既婚女性
(花王 生活者研究センター調べ)

(図2)ニオイが気になる衣類の着用者

衣類の汗のニオイについて、主婦の8割が「自分の衣類に汗のニオイがすると恥ずかしい」と感じ、6割が「家族が、衣類の汗のニオイで恥ずかしい思いをするのではないかと気になる」と感じていました(図3)。

「Tシャツが仕事や運動中に汗をかいてにおわないか、周りの目が気になる」、「衣類がにおうと、ケア不足だったと恥ずかしい気持ちになる」という自分についてだけでなく、「夫の汗のニオイで周りの方に不快な思いをさせていないか心配」、「洗濯しても部活着が汗臭いと、子どもが仲間から嫌がられないか心配」など、洗濯を通じて家族を気づかう思いも見えてきました。



首都圏在住20~50代既婚女性700人
(花王 生活者研究センター調べ)

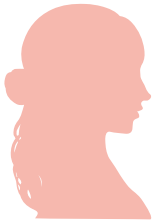
(図3)衣類の汗のニオイに対する気持ち

試行錯誤で衣類の汗のニオイの解消に取り組む

訪問インタビューをしてみると、衣類の汗のニオイの悩みを解消するために、手間を惜しまず、試行錯誤でさまざまな工夫をしている姿が見えてきました。

事例 1

ニオイがひどいものは分け洗いする



夫は汗っかきなので、夏場は下着やワイシャツの汗のニオイが洗濯時にすごく気になる。ニオイが気になる衣類は別にして洗い方をかえている。



Aさん(25歳)

家族構成:夫(28歳)、女兒(2歳)

ニオイで困っていること

- 夫の汗のニオイが洗濯してもなかなか取れない。
- タオルもおうことがある。
- 別洗いをするので、手間がかかる。

ニオイ対策

- 夫の汗のニオイがする衣類は、それだけ単独で分け洗いする。
- ニオイに効果がありそうなので、「抗菌」と書いてある洗剤を選ぶ。
- 汚れをしっかりと落としてくれそうなので、酸素系漂白剤を使っている。
- 洗濯物を干した時に、衣類用の消臭スプレーをかけている。



おもい

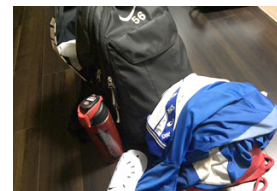
- 満員電車で夫のワイシャツが汗くさいと、周りの人からいやな目で見られたり、私がきちんとお洗濯していないと思われそうでイヤ。
- お洗濯でニオイはしっかりと毎回リセットしてあげたい。

事例 2

ニオイが残らないように、インターネットで洗剤や洗いを模索中



子どもの部活のスポーツウェア、夫のインナーは汗のニオイが残りやすいように思う。
汗をかいたスポーツウェアはすぐにカバンから出すように、毎回子どもに声をかけている。



Bさん(38歳)

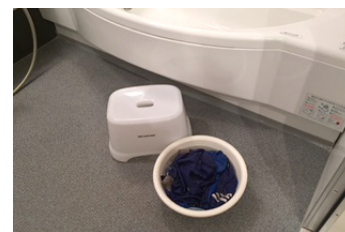
家族構成:夫(42歳)、長男(中2)、長女(小5)

ニオイで困っていること

- 洗濯機だけでは衣類によってはニオイが取りきれないことがあるので、ニオイをとるためにもう1度手をかけるのが大変。

ニオイ対策

- ネットに書いてあるニオイに効くという方法を、片っ端から試している。
- 液体より粉末洗剤の方が汚れ落ちがいいときいたので、粉末洗剤にかえた。
- ニオイに効きそうなので、粉末の酸素系漂白剤を毎回使うようにしている。
- ニオイが取れなかったものは、さらにつけおき洗いをしている。



おもい

- 息子のスポーツウェアは、泥汚れは頑張った勲章だけど、汗臭さはしっかり落としてあげないと、友達から嫌われたら困る。
- 夫は接客業なので、職場で気持ちよく自信をもって働けるようにしてあげたい。

家族みんなに、 ニオイのない衣類を着せたいというおmoi

今回の調査では、洗濯後のニオイ残りの原因が、「汚れがひどかった」「洗濯物の量が多かった」「洗濯するまでの時間が長かった」「干し方が悪かった」など、自分の洗濯方法にもあると考えている人がいました。そして、予防法や対処法として「抗菌タイプの洗剤を使う」「すぐに洗濯する」「日に当てて干す」などを実践したり、インターネットで調べるなど、なんとかニオイを解消しようと、家族のために手間を惜しまず、工夫を重ねている姿が見えてきました。そして、いつもの洗濯で汗のニオイがすっきり落とせて、着ている間もニオイを防ぎたいというニーズも浮かび上がってきました。



汗などのニオイによる不安を解消して、家族が気持ちよく過ごせるように日々努力する姿に、家族を思い、がんばる熱意を改めて感じました。これからも花王は、そんな家族への愛情と思いやりに応えていきたいと思えます。

【汗をかいた後に衣類から発生するニオイ成分とその原因菌を解明】

花王ハウスホールド研究所・安全性科学研究所・香料開発研究所は、洗浄研究、微生物研究、ニオイ解析研究など、「清潔」を追求する本質研究に、積極的に取り組んでいます。その一環として、汗をかいた後の衣類から発生する汗様のニオイ(着用汗臭)について、主な原因菌が「マイクロコッカス属細菌」であることを特定しました。これは洗濯後の衣類に発生する雑巾様臭(主な原因菌はモラクセラ菌)とはまた違うものであり、衣類の汗のニオイの発生メカニズムが解明されました(2016年度繊維学会年次大会にて発表)。

▶汗をかいた後に衣類から発生するニオイ成分とその原因菌を解明 www.kao.com/jp/corporate/news/2016/20160608_001/

●お問い合わせ・ご意見は **花王株式会社 生活者研究センター**

〒131-8501 東京都墨田区文花 2-1-3 TEL. 03-5630-9963(月～金 9:00～17:00) FAX. 03-5630-9584

くらしの研究 www.kao.co.jp/lifei/

※掲載の記事・写真の無断掲載・複写を禁じます。